

2015年1月13日

株式会社 **Too**

Proof Checker PROサポートセンター

Proof Chekcker PRO Ver4bからVer4cへのマイナーバージョンアップ詳細について

Proof Checker PROをご愛顧頂き、ありがとうございます。

2015年1月13日付で、下記の修正を含むマイナーバージョンアップを行いました。

バージョン 4b からのマイナーバージョンアップ詳細は以下の通りです。

(修正内容は、PRO 版 LE 版とともに共通です。)

◎改善点

1. 自動あおり中に拡大、縮小、スクロールをしてマウス操作をしている間、自動あおりが停止するよう改善しました。

◎ 不具合修正

●OS 共通

1. 照合結果を PDF 化する際に TrueType 書体の一部が文字化けする不具合を修正。
2. 照合時に「predictor なし」というウィンドウが表示され、OK をクリックすると強制終了する不具合を修正。
3. 移動量をクリックしてオフセットをかけたページでセレクト比較をするとオブジェクトの囲みの位置が正しく表示されない不具合を修正。

●Windows 版

1. 長いファイル名の照合結果印刷時に、左上のファイル名が印字されない不具合を修正。
2. 長いファイル名を照合しようとする強制終了してしまう不具合を修正。

※Windows 版では、「ファイル」メニュー→「照合」からファイル選択した場合、選択したファイルの階層(フルパス名)を含めてがファイル名の文字数制限になります。

ファイル照合フォルダに照合データをドラッグ&ドロップで照合する場合は、ファイル名そのもののみが OS の文字数制限に従います。

3. 照合するPDFファイル名に処理できない文字が含まれる場合、新旧ファイル設定前に【ファイル名「XXX.pdf」中に無効な文字が含まれています。ファイル名を変更してください。】というアラートが表示されるように修正しました。
4. パスを複数回照合した場合、結果が一定しない不具合を修正しました。
5. 旧ファイル側のオブジェクト(左ペイン)をセレクト比較すると落ちることがある不具合を修正

●Mac OSX 版

1. 10.6 で印刷するとレインボーが回り続けて印刷されないことがある不具合を修正。
2. 移動時に表示される罫線が、出力すると破線になる不具合を修正。

以上